

林 英華 (奨学生) 中国(吉林省)

慶應義塾大学 社会学研究科 社会学専攻

日本に留学して一番楽しかったこと

一番悲しかったこと

日本に留学してもう三年の時が流れました。三年前来た当初の情景はまだ昨日のこのようですが、今日の自分は多分三年前の自分より、さらに日本という国に親しくなったと思います。振り返ってみると、記憶に残っているのは空の星のように数え切れないと言ってもいいでしょう。楽しかった「合宿」、花火大会、そして誰もいない所に隠れて一人で涙した悲しかったことなど、忘れられない留学生活の思い出です。

来日してから半年たった頃、日本語研修を受けている同じクラスの合宿に参加するようになりました。初めて日本で大学生活をした私にとって、「合宿」というのは、一体どんな活動なのか全然分からなかったばかりか、「合宿」という言葉も初耳でした。ドキドキして、中国からの仲間と一緒にギョーザを作る材料を準備し始めました。その日、ギョーザの作り方をほかの国からの友達に教えて、みんなでギョーザを作りました。後で、みんな揃って美味しいギョーザを食べながら、いろいろ話し合いました。和やかな雰囲気の中、たたみの上に座って、みんなと話し合い、そこには親切な笑顔と面白い話があふれていました。生まれて初めて両親から離れて、異国で寂しかった私にとって、その日の合宿は三年間の留学生活の中で一番楽しかったことです。

充実していて楽しい留学生活の中でひとつだけ私を悩



ませることがありました。それはまさに経済的な問題でした。中国と日本の経済水準の格差で、ほとんどの中国からの留学生は日本で大学に通いながらアルバイトをしなければなりません。私も例外ではなかったです。お弁当屋での深夜の仕事、強い日差しの中でのチラシ配布、男子達と一緒に重い書籍の運び。でも私は体が疲れたことで一度も泣いたり、落ち込んだりしたことがないです。ただ、アルバイトに時間が取られたため、勉強に取り組む時間が少なくなったのがとても悲しかったです。どんなことでも負けることが嫌だった私にとっては、授業で誰よりもすばらしい発表をしたかったし、レポートも誰よりも完璧に書きたかったのです。しかし、アルバイトにかなりの時間を取られてしまったため、たくさんの文献を読む時間がなかったです。アルバイトを止めれば勉強に専念できるのだが、経済来源がない私にとってアルバイトは必需でした。勉強したい！でもアルバイトもしなければならぬ！いつも焦りです。でも仕方ありませんでした。厳しい現実が嫌で涙が出てきました。でも泣いて解決できることではない事実気づき、前向きにもっと頑張るようにしました。

これからの留学生活、私は明るく楽観的に一所懸命頑張りたいと思っております。美しい未来がきっと待っているはず。そして、私を大人に成長させてくれた日本が大好きです。

金 鉄柱 (奨学生) 中国(北京市)

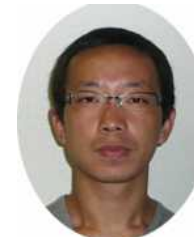
千葉工業大学 社会システム科
プロジェクトマネジメント専攻

日本に留学して、一番楽しかったこと

私が中国から日本に来たのは2005年3月で、あっという間に3年近くも経ちました。今振り返ると、本当に悲しいことや楽しいことなど様々な思い出があり、ここで記憶をたどり、印象が強かったものについて述べたいと思います。

「システム開発プロジェクトの実験と演習で最高の評価を獲得！」

私は大学2年後期から3年前期まで4人の日本の学生と5人グループで「ペットホテル予約管理システム」開発プロジェクトを行いました。我々は今回のプロジェクトで提案書の作成から基本計画書、外部設計、内部設計、プログラム設計、テストまでプロジェクトの全領域に携わりました。しかし、これは我々にとっても初めてのプロジェクトのため、数え切れないほどミーティングを開いて話し合ったり、時には徹夜まで作業したりしました。そのうち、我々は段々仲が良くなり、友達ができたことよって、いつの間にか最初抱いていた不安と寂しさが



消えていました。特にプログラム設計の段階では、みんなで毎日翌朝3時まで作業を行ったりして、深い友情の絆で結ばれるようになりました。このように、みんなが一丸となって最後までプロジェクトに取り組んだ結果、ついに全グループの中で一番高い評価を得ることができました。

今まで体験したことがない苦労をしましたが、自分がグループのために貢献ができてとても嬉しかったです。しかし、最も嬉しかったのはグループのメンバーと仲間になったことです。今はみんなが同じ研究室に入って、一緒に大好きなラーメンを食べに行ったり、一緒に旅行も行ったりします。

留学生活をしている私にとって、彼らの存在は大きな力になりました。これからも我々の友情を大切にしていきたいと思ひます。また、今まで経験した悲しみと楽しみを人生の原動力とし、頑張っていきたいと思ひます。